

本県は、広大な草原と火山山頂帯にミヤマキリシマなどが群生する阿蘇くじゅう国立公園や、奇岩・秀峰で知られる耶馬溪を有する耶馬日田英彦山国定公園などの自然環境に恵まれ、豊かで多様な自然を有しています。

近年、都市部においては、開発行為などにより身近な自然が減少しており、これに対して自然とのふれあいや自然保護に対する住民のニーズが高まっています。これは自然環境の保全をはかることが重要であり、私たちは「人間と自然との共生」をめざしながら生活することが必要であるとの考えが広まってきたことの表れといえます。

こうした「人間と自然との共生」のあり方を考えるとき、我々の生活環境を構成している自然のことについてもっと理解を深める必要があります。生態系や自然の仕組みがいかに多くの生物にとってうまくできたシステムであるかわかることと思います。そして、人間が自然界の一員であり、自然が人間にとっていかに重要な役割を果たしているかを知ることができることでしょう。

県ではこれまでも地元市町村の御協力をいただき、県内のすぐれた自然環境が残っている地域について、科学的知見に基づいた総合的な調査、「自然環境学術調査」を実施してまいりました。

このガイドブックは平成6年度、大分県と玖珠町・耶馬溪町とが実施した「深耶馬溪地域自然環境学術調査」の結果をわかりやすく解説し、広く皆さんに紹介するとともに、改めて自然の大切さを知っていただくために、自然ガイドブック『深耶馬溪地域の自然』として作成したものです。

一人でも多くの方が、このガイドブックを読まれ、深耶馬溪地域の自然や身近な自然、そして自然のしくみにも興味を持ち、自然環境の保全について理解を深めていただければ幸いです。

終わりに、このガイドブックを作成するにあたり学術調査にご尽力いただいた方々に厚くお礼申し上げます。

平成10年3月

大分県生活環境部長 笠置 邦秀

耶馬日田英彦山国定公園

深耶馬溪地域の自然



自然ガイドブック

Vol.4

1998

もくじ

ごあいさつ

深耶馬溪地域のプロフィール ④

深耶馬溪地域の自然

深耶馬溪地域の自然景観 ⑥

深耶馬溪地域の地形と地質 ⑧

深耶馬溪の森の気候 ⑫

深耶馬溪の溪流と温泉 ⑭

深耶馬溪地域の生物

深耶馬溪溪流辺の草地群落 ⑮

豊かな水が育む植物たち ⑮

深耶馬溪の植物群落(樹林) ⑳

深耶馬溪の谷から台地にかけての
こけ植物・地衣類群落 ㉒

深耶馬溪の水生植物 ㉔

深耶馬溪の野鳥 ㉖

深耶馬溪の昆虫 ㉘

深耶馬溪地域の自然について考える ㉚

表紙写真：一目八景